

授業科目名・形態	看護マネジメント論	講義	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	石田 和子	開講期	4年前期	単位数	1

【授業の主題】

看護におけるマネジメントとは、「良質な看護サービスをより円滑に提供するためのしくみやその運営活動」である。対象者に対して、医療・看護の質を保証すると共に、組織がめざす目標に添いながら、効率的かつ効果的に活動し、成果を上げることが求められる。本講義では、医療チームの一員として看護職が担う役割を認識し、組織とマネジメントについて総合的な知識を深めることをねらいとする。

【到達目標】

1. 組織と個人の関係性を理解し、看護サービス提供の仕組みを知る
2. 看護サービスの質とその保障について考えることができる
3. リスクマネジメントの視点から医療事故防止対策の考え方を理解する
4. 専門職としての看護の役割機能とキャリア開発の意義について理解する

【授業計画・内容】

- 第1回 看護サービス管理と看護提供方式
- 第2回 医療機関の組織形態と目標管理
- 第3回 看護と経営管理
- 第4回 看護サービスの質保証
- 第5回 リスクマネジメント
- 第6回 人的資源管理－キャリア開発
- 第7回 人的資源管理－人事考課システム
- 第8回 専門職の責務と倫理

【授業実施方法】

基本的には講義形式で行う。

【授業準備】

看護管理学のテキストに目を通しておく。

【主な関連する科目】

「看護学概論」「看護倫理学」

【教科書等】

手島恵 看護管理学 南江堂 2018

【参考文献】

- 小池智子、松浦正子、中西睦子（編集）：看護サービス管理 第5版、医学書院、2018
- 原玲子 著：目標管理の実践・評価ワークブック 第2版、日本看護協会出版会、2018
- 松田晋哉、伏見清秀（監修）：ナースに必要な問題解決思考と病院データ分析力、南山堂、2018

【成績評価方法】

筆記試験 100%で評価する。

【学生へのメッセージ】

看護管理は、管理者が学ぶべきスキルと思われがちであるが、質の高い継続した看護を提供していくためには、ケアに携わる看護職ひとり一人が、看護をマネジメントできる能力を身につける必要があります。問題意識を持ち、どうすればそれが改善されるのかを考える力の元になる学習にしたいと思います。